

国の行政機関を名乗る不審な電話に注意

国の公的機関や大手企業を名乗り、自動音声ガイダンスや SMS を使った不審な電話に関する相談が多数寄せられています。

【事例 1】士別市 70 歳代 男性

10 日程前から固定電話に公的機関を名乗り「1 を押してください」「最終通告です。1 を押してください」と電話がある。怪しいと思い電話を切っているが、特殊詐欺か。

【事例 2】士別市 50 歳代 男性

2 日前から固定電話に 1 日に 3 回、保健局と名乗り「健康保険証の使い方についてのご連絡です。最終通告なのでオペレーターと話すには 1 を押してください」と電話があった。特殊詐欺か。

【事例 3】他地域 70 歳代

固定電話に国の行政機関を名乗り「これから 2 時間後に通信できなくなる」という電話がかかってきた。番号非通知の着信だった。突然通信できなくなることはないはずなので、明らかにおかしいと思い電話を切ったが、他の人にも同様の電話がかかる可能性があるので情報提供する。

【アドバイス】

事例 1、2 には、それぞれ公的機関や大手企業をかたる不審電話について説明し、今後受信した際は、個人情報の入手及び金銭の搾取が目的であるためオペレーターとは話さず無視をすることが一番の対策であることを助言しました。また、音声ガイダンスで「1 を押してください」との指示は特殊詐欺の可能性が高いことも伝えました。

●国の行政機関や大手企業から、電話を停止することに関して自動音声ガイダンスや SMS を使って連絡することは絶対にありません。すぐに電話を切りましょう。

●非通知や知らない番号からの電話には慎重になりましょう。

●簡単に信用せず、絶対に相手に個人情報を伝えないでください。

消費生活相談専用ダイヤル (0165)23-3820

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日・年末年始を除く）

■事業者と消費者間の契約に関するトラブルや、消費生活で悩んでいる方専用

来所相談、電話相談、電子フォームでのご相談も受けています

